



府中刑務所

府中市内の有名な施設はと聞かれると、競馬場と刑務所が思い浮かびます。競馬場は入場料を払って誰でも入ることができますが、刑務所にはその気になっても入れない謎の施設です。子どもの頃からその存在は知っていた府中刑務所ですが、崎山が所属している府中市保護司会の研修として、府中刑務所見学がありました。

保護司は犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える民間ボランティアで、府中市内に 60 人います。犯罪や非行をした人が刑事施設や少年院から地域社会に戻るときに、釈放後の住居や就業先、進学先などの帰住環境の調整をするとともに、地域の方々に立ち直り支援への理解と協力を求める犯罪予防活動を行っています。犯罪被害者の心情からすると、犯罪者を冷遇せずに寄り添う姿勢は受け入れがたいものがあるでしょう。しかし、2020 年の日本国内の再犯者率（刑法犯検挙者中の再犯者の割合）は 49.1%です。再犯を防げれば、日本国内の犯罪を約半分にできるのです。

府中刑務所は日本国内で最大の刑務所で、収容定員は 2,668 人、研修当日の収容者数は 1,670 人、最高年齢は 94 歳、およそ 4 人に一人は外国人受刑者でその国籍は約 50 か国でした。懲役刑は、懲らしめるために自由を奪って重い役務に就かせていると思うかもしれませんが、実際に行われている主な処遇は更生を導く知識や生活態度を習得させる改善指導と、以下に示す 4 つの作業です。（印刷や皮工などの生産作業、所内の炊事や洗濯などの自営作業、自動車整備や支援が必要な入所者の介護などの職業訓練、そして、医療用防護服の作成などの社会奉仕作業）府中刑務所収容者全体の約 7 割が精神疾患や身体疾患により医療上の配慮が必要な受刑者で、暴力団関係、薬物事犯関係が多いなどの特徴があります。入所者の約 95%が 2 回以上の入所回数を持ち、平均入所回数は 5 回、最多は 25 回と犯罪傾向の進んだ受刑者が多く、塙の中の懲りない面々という表現もある意味納得できる感じでした。「止めるんだ、バイキンマン！」と何度もアンパンマンに言われながらも不適切な行動を繰り返し、結局はアンパンマンにやつつけられる。バイキンマンは反省をしてアンパンマンが許して仲間になるのだけれど、また繰り返す。約 600 人の職員が苦勞しながら受刑者の矯正教育に尽力されている様子を見学してきました。

手足口病ってどんな病気？

夏風邪のひとつでエンテロウイルス、コクサッキーウイルスによって起こる感染症です。感染経路は飛沫、接触、糞口（便の中に排泄されたウイルスが口に入る）です。都内の小児科定点医療機関の患者報告数（6/10~6/16）が 2 年ぶりに都の警報基準を超えてきました。当院周辺の保育園などですでに流行がみられます。

■症状

手のひら、足の裏、口の中に小さな水疱ができます。口周囲、肘、膝、お尻にできることもあります。手足の発疹は痒みや痛みはありませんが、口の中の痛みでよだれが多くなったり、食べられなくなることもあります。発熱を伴うこともあります。

■治療

夏風邪はウイルスなので特効薬はありません。熱がつかなく不機嫌にしている、口の痛みで食事がとれない時は鎮痛解熱剤を使用し、水分摂取を心がけましょう。



■ホームケア

食事は熱いもの、塩味や酸味の強いもの、固いものは控えましょう。やわらかく喉ごしのよい薄味のものがおすすめです。発熱時は体温調節が難しいのでエアコンをつけて涼しく過ごしましょう。

症状が治まった後も 2~4 週間ほど便中にウイルスが排出されるため、おむつ交換の後やトイレの後には手洗いを心がけましょう。手足口病のウイルスはアルコールが効きにくいので流水での手洗いが有効です。



■登園・登校の目安

基本的に許可証は必要ありません。（園や学校の基準があればそれに従ってください）丸 1 日熱がない（37.4℃以下）のを確認し、いつも通りの食事が取れるようになったら発疹があっても登園、登校は可能です。あまり食事が取れない場合、炎天下での活動は熱中症が心配なので無理せず休みましょう。

■こんな時は受診しましょう

- 水分が取れず、半日以上尿が出ていない場合
- 熱、頭痛が続き、吐いてぐったりしている場合